

安心安全通信 16 防災訓練特集号

CONTENTS

- 01 令和3年度 狛江市総合防災訓練
在宅・分散避難のすすめ
防災カレッジ など
- 02 詐欺被害が後を絶ちません
ATMやカードに注意!
- 03 ペーパー救急訓練 など

『安心して暮らせる安全なまち』を目指して 令和3年11月発行

発行：狛江市 編集：総務部安心安全課
〒201-8585 狛江市和泉本町一丁目1番5号
TEL：03-3430-1190

令和3年度 狛江市総合防災訓練



実施会場ごとの展示・体験内容

詳細は市ホームページへ



自衛隊による展示
(自衛隊東京地方協力本部
府中分駐所)

③ 狛江第三中学校



災害時における自衛隊の活動に関するパネルなどを展示します。

防災グッズ展示
(船山株式会社)

⑥ 上和泉地域センター

展示された防災グッズを参考に、自宅での備えを強化しましょう。



電気自動車からの給電
(三菱自動車工業株式会社・
日産自動車株式会社)

② 狛江第三小学校
④ 狛江第四中学校

電気自動車等からの電力供給に関する災害時応援協定を締結している関係機関の車両を展示します。



実施する指定避難所



※ 狛江第一小学校は避難所訓練のみ実施

まちかど防災訓練車
消火訓練 (東京消防庁)

⑥ 上和泉地域センター

地震発生直後や停電復旧時の火災に備えて、消火訓練を行います。



VR 防災体験車搭乗体験
(東京消防庁)

⑤ 西和泉体育館

映像や音、地震の揺れをVRで体感し、災害への備えの必要性を実感しましょう。



避難訓練

日時 11月28日(日)
午前9時30分 ▶ 11時30分

会場：市内指定避難所6か所
(左図のとおり)

※ 今年度は訓練を実施しない指定避難所が7か所あります。

起震車搭乗体験
(スターツCAM株式会社)

② 狛江第三小学校
④ 狛江第四中学校

地震の揺れを体感し、災害への備えの必要性を実感しましょう。



避難訓練の流れ

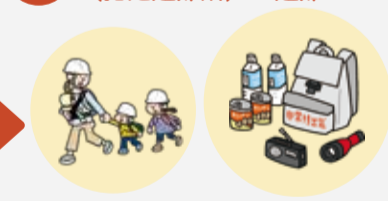
市民の皆さんは実施会場への避難訓練にご参加ください。

1 地震発生



まずは自宅で家族と安全確保の方法を話し合しましょう。

2 会場となる災害時集合同所(指定避難所)へ避難



非常用持ち出し品を確認して、実施会場へ避難してください。

避難所での感染症対策

★ 検温・問診の実施

震災時の避難所では、受付前に屋外で検温・問診を実施します。新型コロナウイルス感染症の疑いのある方と健康な方で誘導を分けます。



★ 新型コロナウイルス感染症に関する専用スペースの設置

新型コロナウイルス感染症の自宅療養中の方、濃厚接触者、発熱など新型コロナウイルス感染症の疑いのある方は、一般の方とは別のスペースに避難をしていただきます。



震災時と水害時の避難所の違い

★ 震災時の避難

まずは身の安全を確保し、自宅や周辺に火災などの危険がある場合は、災害時集合同所へ避難します。その後、自宅を確認し生活が難しい方は避難所で生活します。

避難所は、避難所運営協議会の方や市職員が建物の安全確認後、避難所開設準備を行います。すぐに開設されるわけではありません。原則として、検温・問診は屋外で実施し、体育館などを避難スペースとして使用します。

★ 水害時の避難

避難情報の発令などにあわせて開設する避難所・緊急避難場所は、台風などの大雨や強風が過ぎるまで身を守ることが目的です。

検温・問診は体育館などで実施し、学校校舎や施設の部屋を避難スペースとして使用します。

★ 避難に関するお願い

避難とは市の指定避難所への避難だけではありません。震災時には継続して自宅で生活ができるよう、耐震補強や家具

の固定などをお願いします。水害時には避難所以外への避難を日頃からご検討ください。(詳細は2面)

また、避難所へ避難された場合は、可能な限り避難所運営にご協力ください。



訓練に関するお問い合わせ

安心安全課

03-3430-1190

狛江市 LINE アカウント

新型コロナワクチン接種の予約でも運用している狛江市LINEアカウントから、狛江市の情報を発信しています。災害時には緊急・災害情報を発信しますので、友達登録をお願いします。

